



# みなと

みなと 25号 2008年6月1日  
兵庫県声の図書赤十字奉仕団  
〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-4-5  
日本赤十字社兵庫県支部内  
(Tel) 078-241-9889 (Fax) 078-241-6990  
代表者：片山 恵  
編集者：門田真弓美

## 平成20年度声の図書赤十字奉仕団総会



平成20年度の総会は4月19日(土)10:00から7階大会議室で開催され、今年度新しく副委員長に政芙美子さん、書記に門田真弓美さん、会計に松永美佐子さんを選出しました。議長は山崎いづみさんが務め、活動報告、決算報告、ならびに今年度の活動計画と予算の承認を得て、議事を終了しました。

また、任期満了の方は、副委員長の中川弘子さん、書記の赤木直美さん、会計の友松朝子さんです。2年間のお働きに感謝です。

今年度本部役員は以下の通りです。

委員長： 片山恵(神戸YWCA G) 留任  
副委員長：本村和代(こすもすG) 留任  
副委員長：政芙美子(あけぼのG) 新任  
書記： 門田真弓美(ことばの花束G) 新任  
会計： 松永美佐子(ともしびG) 新任  
会計監査：直田花子(青年G) 留任

引き続き懇親会が開かれ、美味しいお弁当を囲んで楽しい語らいの一時を持ちました。

いつもお世話になっている渡邊さんと新職員の古好(こよし)さんです。



### 新人職員紹介

はじめまして、4月から日本赤十字社兵庫県支部奉仕課に人事異動で参りました、古好健二と申します。以前は血液センターで25年間勤務させていただいていました。支部の勤務は初めてで、今までと全く違う環境に少々戸惑いながら、業務に取り組んでおります。

奉仕団の皆様には、提供プログラムへのご協力を含めいろいろとお世話になりますので宜しくお願いいたします。

数字とこんなにも親しくお付き合いしたことはありませんでした。そして入団以来奉仕団がとても身近であった濃密な二年間でした。貴重な体験の積み重ねでもありました。

無事次の会計の方にバトンタッチできますことこの上ない喜びです。これも皆様の温かいご協力のもと深く感謝し御礼申し上げます。

ありがとうございました。 友松朝子

日赤に入団して日の浅い時に副委員長という重責を担うに当り不安がいっぱいでしたが、各役員の方々を始め声の図書奉仕団各グループの皆様に支えられ任期を無事終える事が出来ほっとしております。役をさせていただいたお蔭で大勢の方々との交流も深まりいろんなことを学ばせていただき、実りの多い二年間だったと思います。今後ますます声の図書が発展されますよう心から祈っております。

最後に支部の方々にも大変お世話になり有難うございました。 中川弘子

日赤声の図書奉仕団のもとでの2年間貴重な体験をさせていただきました。不安からの始まり、でも役員4人の方々の温かいお力添いに励まされ何とか終わる事ができました。特にパソコンが打てない私。「みなと」をパソコンで打ってくださったことはどんなにか嬉しかった事でしょう。心から感謝です。みんなの心の温かさに触れ、私にとって「信頼と協力」この言葉を改めて深くかみしめています。と共に、とっても楽しかったことも事実です。ありがとうございました。 赤木直美



副委員長 政芙美子

### ちょっと むかしのこと

山手にあった日赤神戸病院に、間借りしている様な2階が日赤兵庫県支部、3階に録音室とボランティアルーム、4階に大会議室(小ホール)の古い建物だった。3階に上がって直ぐのドアを開けると、青年奉仕団が使用している場所。当時の青奉は若い男性が多く、多種多様な活動をしていた。それを物語る様に色々な物が所狭しと置ける所に置いていた。

声の図書奉仕団は、背丈以上の高さの棚で仕切られていた。棚の両側に人一人通れる狭い通路で行き来していた。

月曜の夜は青奉の話し声もよく聞かれた。青年Gは水曜例会でしたが、月曜の夜に来る人も居て少しづつ顔見知りになり、話も出来る様になった。そこから宮本さんが、手のひらサイズの冊子を持って来て、「PHPの点字を作ってくれますか」直ぐ傍に居た宮崎さんが「初めて違うか、何か教えたらんでええか」といい終わる即「出来るやろ、大丈夫や」と、それで終わりです。四苦八苦したのは当然ですが、その後まもなくPHPの点字ラベルの担当も現在に至っています。

会計 松永美佐子

数字を見ると熱が出そうなほど苦手です。そんな私が、皆様のお金をお預かりすることになってしまいました。

これも何かの縁(?)と思い、前向きに取り組みたいです。

どうぞお手柔らかに、よろしく願いいたします。

書記 門田真弓美

ことばの花束Gが出来て15年。会則を作り総会、月例会、会報の作成と話し合いの絶えない運営のとてもしっかりしたグループです。

また日赤のボランティアを通じて様々なことを体験し学ばせて頂きました。皆様方には感謝の気持ちで一杯です。これから2年間新しい出会いと体験を楽しみにしています。どうぞよろしく願いいたします。

## 赤十字病院「朗読会」

4月から5月まで、病院で行われた朗読会の内容と6月から12月までの各グループ予定表です  
朗読場所 神戸赤十字病院（4階～6階）デイ・ルーム

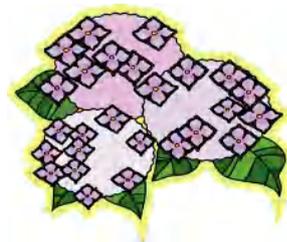
朗読場所は毎月変わります、その都度連絡いたします

日時： **毎月第3火曜日 午後3時～3時30分**

月 日	フロアー	グループ名	朗 読 図 書
4月15日	5F	ともしびG	・最高の贈り物より 娘の結婚 ・木々を渡る風より 杉の木 ・最高の贈り物より 関西人のプライド
5月20日	6F	ことばの花束	・サラリーマン川柳 ・新聞の投稿欄より 食べるの大好き ・101色の恋模様より 2編 ・桂文珍 落語的笑いのすすめ

### 2008年6月から12月 赤十字病院朗読会予定表

月 日	グループ名
6月17日	あかりの会
7月15日	あけぼのG
8月19日	神戸YWCA G
9月16日	ことばの花束G
10月21日	こすもすG
11月18日	青年G
12月16日	そよかぜG



### ★デイジー班の報告

団員の皆さん各グループでの試作テープを聞いていただけましたでしょうか？  
いよいよ6月号から発送を始めることにしました。デイジー班の活動予定は年次総会資料に掲載しています。  
参加協力お願いいたします。

### ★点字班の報告

5月27日に日赤兵庫県支部7Fの会議室で点字講習会をしました。  
講師は杉本さんと福井さんで、パソコン画面を大きいスクリーンに映しながら、点字の基礎から言葉の区切り方（ますあけ）などの説明を判りやすく解説してくださいました。  
学校講習の依頼も増え、テープラベルも各種必要とされるなど、声の図書奉仕団としても、点字に関わるものが多くなっています。今年度も点字班メンバーを募集していますので、ご協力お願いいたします。  
点字班の活動は毎週第4火曜。10：00～16：00 ボランティアルームです。

### ★支部行事参加報告と予定

- 5/6 「赤十字運動月間」キャンペーンイベント I N加古川
- 5/16、5/23 親和中学校ガイドヘルプ講習
- 5/18 神戸まつりパレード
- 6/21 宝塚市立西谷小学校ガイドヘルプ講習
- 6/21 赤十字ボランティア基礎研修会
- 7/6 赤十字防災ボランティア実践研修会



# 花 時 計



4月号 (あかりの会)

○須磨の春を訪ねて

- ・JR 須磨海浜公園駅 (3月15日開業)
- ・須磨海浜公園      ・須磨水族園
- ・松風村雨堂      ・須磨離宮公園

○森はな著 「こはる先生だいすき」

・須磨海浜公園とその周辺の様子を、オールステレオで構成されていましたね。とっても迫力を感じましたよ。一度現地に行ってみたいものです。

・A面は小さな旅行をしたような感じで聞くことができました。砂浜から釣りが出来て、大きなカレイが取れた昔の事も思い出しました。小春先生のお話もとても楽しく聞くことができました。わらべ歌はとても心癒されてよかったです。

・水族園は子どもの頃行った時、電気うなぎのガリンという不思議な音を聞きました。僕は魚や昆虫などの自然の営みの話が好きです。小春先生の話良かったです。閉ざされていた心が開かれていくよい話で、涙が出ました。

松野博光さん、鈴木美智子さん、香山良樹さんより

・心待ちして楽しくテープ聞かせて頂いています。紹介された「阿部こずえ様の会」に参加するのはどうすればいいでしょうか。      坂本典子さん

5月号 (はあもにいG)

- ・ワクワクドキドキどんな人に会えるかな  
阿部こずえさんインタビュー
- ・美術展案内
- ・ダイジー図書発行のお知らせ
- ・旅行記「トイトレインに乗って」
- ・江国香織著「ごはん」
- ・新しい単行テープの案内
- ・お便り紹介

6月号 (YWCA G)

- ・井上麻子さん(サクソフォン奏者)インタビュー
- ・舟橋敬子さん タイ・カンボジアを旅して
- ・佐藤愛子著 今は昔のこんなことから「鍛冶屋」の朗読劇

## 花時計担当予定表

	2008年	2009年
1月	ともしび	こすもす
2月	ことばの花束	ともしび
3月	こすもす	ことばの花束
4月	あかりの会	はあもにい
5月	はあもにい	神戸YWCA
6月	神戸YWCA	あかりの会
7月	ともしび	こすもす
8月	こすもす	はあもにい
9月	ことばの花束	ともしび
10月	あかりの会	ことばの花束
11月	はあもにい	神戸YWCA
12月	神戸YWCA	あかりの会

